

進めています！自己改革



私たちは、平成28年度から農家・組合員や地域の方々の豊かなくらしを支えるため、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、具体的な目標値や行動計画を設定して、自己改革に取り組んでいます。
令和3年度においても、組合員・地域住民の声に基づく自己改革を実践し、農業協同組合の使命である農業所得の向上や地域農業の振興、さらには、地域に根ざした協同組合として「食」と「農」を通じた地域貢献活動に取り組んでいきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します。

畜産部



第12回 全国和牛能力共進会

～和牛フェスin かがしま2022～について

和牛の改良・ブランド力の
向上に向けた取り組み



● 出品候補牛の予選会

現在JAからつ畜産部では、5年に一度開催される全国規模の和牛品評会「全国和牛能力共進会」(通称:全共)に向けて出品候補牛の審査・選抜・改善点などの指導を行っております。

今期の大会は10月6日～10月10日に鹿児島で開催され、出品は部門ごとの選出となっており、地区予選を経て7月に開催される佐賀県最終選抜にて第2,3区(若雌)から各1頭ずつ、第8区(去勢肥育)から2頭が出品されます。

この共進会は、予選会から生産者の意識向上や和牛繁殖・肥育技術改良の場として良い機会となります。

また、本大会で優秀な成績を収めることが出来れば、和牛改良による生産基盤の維持拡大やブランド力の向上にも繋がります。